

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------------------|-----|---------------|
| ○事業所名 | 一般社団法人 みかさの里 放課後くらぶエイトぴーす | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年 1月 6日 | | ～ 令和7年 1月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 19名 | (回答者数) 19名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年 1月 6日 | | ～ 令和7年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7名 | (回答者数) 7名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 2月 14日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 外出行事や催し等で、いろいろな場所にお出かけし、社会体験・経験をする機会を多く取り入れ楽しみながら参加できるように支援している。 | 見通しを持ち参加できるよう、事前にポスターを作成し掲示する事で、楽しみを持ち他の子どもたちと想像したり会話を楽しんでます。工場見学や水族館などいろいろな場所へ出かけ、それぞれの場所での社会性についての認識と理解を深められるよう取り組んでいます。 | 子どもたちが更に新しい事を発見したり、経験・体験できるよう今後も場所の検討を行い、より楽しみながら成長していけるよう努めていきます。 |
| 2 | 子どもの状態・状況に合わせて、必要に応じ個別、集団の活動を取り入れながら支援をしている。 | 児童の変化をいち早くキャッチできるよう、送迎時に学校の先生から報告を頂くようにしたり、聞き取りを行うなどして状況・状態の把握に努めるようにしています。登園後に個別で振り返りを行い、対象子どものレベルに合わせ、分かりやすく説明・助言を繰り返し行っていき事で理解に繋げています。 | それぞれの子どもたちの状況・状態の観察を常に行いながら、個々の成長期等による心理的变化や特性の理解を深め適切な支援が行えるよう努めていきます。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 地域の子どもたちとの交流機会が不足している。 | 直接的に地域の子どもたちと交流する機会を活動として取り入れられていない。児童クラブ等との関わりが持てていない現状がある。 | 日頃からの関わりを意識していきながら関係を深め連携できる事を今後検討していく。 |
| 2 | 父母会活動支援や保護者同士の交流の機会等への支援の頻度が不足している。 | 感染症等の状況などを警戒しすぎてしまい、なかなか計画できずにいた現状がある。今後は、アンケートを取るなど意見を聞きながら、回数を増やし交流を深められるようにしていく事が課題。 | 保護者に対し、アンケート調査を行い意見を踏まえつつ、実施方法・内容について検討をしていく。 |
| 3 | | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 一般社団法人 みかさの里 放課後くらぶエイトびーす

公表日 令和7年2月25日

利用児童数 24名(保護者数 19名)

回収数 19件

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|---|---|--|
| 環境・ 体制 整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 16 | 1 | | 2 | ・中に入った事がない。 | 事業所が移転してから室内のご案内等ができていない保護者様もいらっしゃるため、今後、機会を見てご案内をさせて頂こうと思います。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 17 | | | 2 | ・毎日見ているわけではないので、正直なところ何人が適切かはわかりません。 | 規程で定められた職員数を配置し、対応しております。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 15 | 1 | | 3 | ・中に入った事がない。 ・お着替えの際、場所がない(?)のかトイレで子どもが話した事がありました。場所を決めるかカーテンなど工夫してもらいたいです。 | 玄関に段差がありますが必要に応じて移動式スロープの対応を行っています。着替えの際は、静養室などを使用しドアの窓部分にも目隠し用のカーテンをつけるよう対応しています。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 16 | 1 | | 2 | ・中に入った事がない。 | 支援前、支援後に清掃を行うなどの対応を日々、行っています。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 19 | | | | | 子ども達の特性、個性等を理解できるよう職員間での情報共有等を日々、行いながら支援に繋がっています。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 19 | | | | | 支援内容と支援プログラムについては、職員間で検討を行い作成、実施を行っています。公表については未実施(令和7年3月中公表予定) |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。 | 19 | | | | | 個々の成長・発達を把握し、それぞれのひーずを含めた支援計画を作成しています。 |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 19 | | | | | 「本人支援」「家族支援」「移行支援」を網羅するよう作成しています。個々の発達状況を踏まえた上で必要な項目を選択肢支援内容に組み込んでいます。 |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 19 | | | | ・安心して利用させて頂いています。 | 支援前後のミーティングにて支援方法について等の確認を行い支援を行っています。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 19 | | | | | 個々の成長状況に合わせ活動内容に変化を持たせたり、季節の催し、活動を取り入れながら固定化しない為のプログラム立案に努めています。 |
| | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 8 | 2 | 1 | 8 | | 地域の他の子どもたちと直接的に活動する機会が持てていないのが現状です。地域の催しに参加して間接的な関わりは持っています。今後の検討課題とさせて頂きます。 |
| 保護者 への 説明等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 19 | | | | | 契約時や内容の変更時等にご説明を行わせて頂いております。 |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 19 | | | | | 個別支援計画を提示しながら支援内容について説明させて頂いています。 |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 17 | | | 2 | | 外部の講演会などのお知らせ等を行わせて頂きました。今後、事業所内で保護者向けの研修会なども検討させて頂こうと思います。 |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 19 | | | | | 連絡帳や電話、面談時や送迎時にご報告等を行わせて頂き、共通理解を図るよう努めています。 |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 19 | | | | | 必要に応じてや最低でも6ヶ月に1回は面談を実施させて頂いています。また、電話等での相談支援等も行わせて頂いております。 |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 19 | | | | | 子どもの視点にたち、より良い成長を目指し日々取り組ませて頂いております。共感的な関わりの中で安心して過ごしていただけるよう今後も努めていきます。 |
| 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 17 | 1 | | 1 | ・私自身参加できていない為、申し訳ないです。 ・今年度は保護者の参加する会が開かれませんでした。きょうだい同士の交流については、まだだと思っています。これから、実施予定でしょうか。 | 親子交流会・保護者会を12月に開催させて頂きました。開催時期や内容、きょうだい同士の交流等、今後検討していきながら実施させて頂きたいと思っています。 | |
| 19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 18 | | | | 1 | | 相談・連絡等があった際には、迅速に状況把握・説明を行えるよう体制を整え、実施しております。 |

| | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|---|---|--|
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 19 | | | | 状況に応じて連絡帳や口頭説明・伝達、電話等で対応を行っています。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 17 | | 2 | | 活動概要や行事予定などは毎月、団日より等を配布しております。自己評価などは法人のホームページにて公表しています。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 19 | | | | 個人情報の取り扱いについては職員の入職時に説明、同意を得ています。また日頃から周知徹底を行い書類の保管は施設管理しています。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 18 | | 1 | 子どもから話を聞いています。 | 事故・災害・感染症などのマニュアルについて保護者会にて説明、確認をいただいています。研修や訓練等については、定期的に計画し実施しております。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 17 | | 2 | | 定期的に避難等の訓練を行い、消防署立ち合いの訓練も年に1回実施しております。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 17 | | 2 | | 安全計画に基づき、感染症や事故などについての注意喚起や安全確認等に取り組みながら支援を行っています。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 17 | | 2 | 時々、送迎が遅れている時があります。何かあって遅れている時は、連絡をもらえると嬉しいです。 | 事故等が発生した際には速やかに保護者様へ連絡を入れさせていただき、状況説明・報告を行わせていただいております。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 18 | 1 | | | 今後子どもたちが安心して通っていただけよう職員一同、資質向上に努めていきます。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 15 | 3 | 1 | | 子どもたちが楽しく通えるようこれからも、職員間で工夫して取り組んでいきます。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 19 | | | | ご満足いただけるよう、より一層、精進してまいります。 |

公表 事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 公表日 令和7年2月25日 | | | | |
|---------------------------|--------|--|-----|---------|--|--|
| 一般社団法人 みかさの里 放課後くらぶエイトびーす | | | | | | |
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | ○ | | 規程に基づき利用定員に応じたスペースを確保しています。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | ○ | | 規程数の職員に加え、有資格者等を配置しています。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○ | | ホワイトボードや黒板を使用し、当日の流れや座る位置、お約束事など視覚的に把握し動きやすいよう取り組んでいます。 | 現在は対象者がいないため、バリアフリー化は徹底できていませんが、対象者を受け入れた際は、スロープなど環境改善に努めます。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | 支援前後に清掃を毎日実施しています。活動内容に合わせ環境設定等を行っています。また、世間の感染症流行状況に合わせ、消毒、換気等の徹底に努めています。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | ○ | | 子どもの状態に合わせ、情緒的に落ち着かない際は別の部屋(静養室・事務室・相談室)を使用したり、落ち着きスペースに移動するなどができるよう対応しています。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | 日々の支援前後にミーティングを行い、現状把握、課題抽出、業務の見直しを図っています。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | 現在も法人のホームページにて公開しています。また、事業所内にも紙面にて掲示して公表しています。引き続き検討、改善に繋がっていきます。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | 職員ミーティングや職員会議等で意見交換を行い、検討・改善に繋がっています。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | ○ | 現在は第三者の評価は受けていませんが、外部(見学者・訪問者等)からの意見等を頂いた際に、その意見を改善の参考にさせて頂いています。 | 第三者評価については今後の検討課題としてまいります。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | それぞれの各研修を事業所内、法人内で実施し取り組んでいます。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | ○ | | 支援プログラムについては、職員間で共有・検討を行い作成しております。 | 公表については未実施。 (令和7年2月中公表予定) 保護者の皆さんへも周知できるよう努めます。 |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | ○ | | 定期的に保護者様と面談や電話連絡等を行ったり、相談支援員や学校の先生との情報共有、収集を行いニーズや課題を分析し計画作成を行っています。 | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | 計画の見直し、作成を行う際、職員の意見を聞くなど情報収集を行い、作成・提示・報告をした上で共通理解できるよう取り組んでいます。 | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | 計画作成後は、職員間で共有をし、計画に沿った支援ができていないかミーティングで報告、振り返りをしながら実施しています。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | 保護者、相談支援員、学校の先生等の情報と日々の支援などから状況を把握するように努めています。 | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | 放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」に沿った支援内容を踏まえ、個別支援計画に反映、設定しています。 | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | ○ | | 各職員があげた活動内容を全職員で共有し、内容の見直しや役割を振り分けたり、サポートの仕方を話し合い取り組んでいます。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | ○ | | 個々の成長状況に合わせ活動内容に変化を持たせたり、季節の催し、活動を取り入れながら固定化しない為のプログラム立案に努めています。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | ○ | | 必要性に応じ個別や集団での活動を取り入れられるよう計画を作成し、個々の状態・状況に合わせて適宜、支援を実施しています。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|--|--|--|
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | ○ | | 朝のミーティングで前日の支援の振り返り、当日の役割や内容等の確認を行っています。また事前に活動計画、日案を作成し確認、すり合わせを行っています。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | | 送迎終了後、その日の支援の状況や気づいた点の報告等を行い共有しています。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | ○ | | 日々の支援の個別支援記録をとる事を徹底して実施しています。それを確認するなど支援の改善・検証に繋げています。 | |
| | 23 | 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | | 児童によって達成時期が異なる場合がありますが、少なくとも6ヶ月に1回はモニタリングを実施し見直し等を行っています。 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。 | ○ | | 個々の状態・特性・レベルに合わせて少しずつ「できた」「楽しい」を積み重ね自信や自己肯定感を育む・地域の催しへの参加、外部の施設を利用するなどして社会経験を積み・遊びの時間を通して、玩具等を使用し想像しながら自由に遊んだり、新しい体験を重ねられる等の取り組みを行っています。 | |
| | 25 | 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | ○ | | 活動を行う中で、自己選択する事の場面を設けながら支援に取り組んでいます。(例:お祭りの出店当番・クリスマス会出し物など) | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | 主に児童発達支援管理責任者が参画していますが、現場の状況や状態次第では適任者を選んで参加するようにしています。 | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | 必要に応じて学校や医療機関などの関係機関と連携を図るよう取り組んでいます。 | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | ○ | | 学校の行事等の際の確認等については、学校へのお迎え時に先生に確認を取ったり、電話にて確認をとるようにしています。下校時間等については、下校時刻の確認ができなかった時のみ、学校へ電話等で確認を行っています。 | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | ○ | | 児童発達支援事業所を利用していた子どもさんの場合は担当者会議を行い、情報共有を図っています。保育所等からの子どもさんの場合は保健師・相談支援員から情報をもらったりしています。 | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | ○ | | 移行シートを活用して体制を整えています。 | |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | ○ | | こども療育センター等で発達検査や知能検査などを受けた場合、その報告書を保護者同意のもと共有させて頂いたり、放デイの様子等の意見書を提出させて頂いたりしています。また、地域向けの研修が実施された際は参加するよう取り組んでいます。 | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | ○ | | 児童クラブや児童館との交流については現時点では取り組めていませんが、地域の催しに参加するなどして地域の子も達がいる場所と一緒に参加するなどの間接的な取り組みは行っています。 | 今後、児童クラブ等との交流について、検討課題としていきます。 |
| | 33 | (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。 | ○ | | 協議会等からの案内があった際は、必要に応じて参加するようにしています。 | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | 連絡帳や電話、面談時や送迎時にご報告等を行わせて頂き、共通理解を図れるよう努めています。 | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | | 保護者からの相談、困り感などをお聞きした上で、それに対し取り組み方や方法について助言等させて頂きました。また、外部の講演会などのお知らせ等を行わせて頂きました。 | 今後、事業所内で保護者様向けの研修なども検討課題としていきます。 |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | 契約時や内容の変更時等にご説明を行わせて頂いております。 | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | 契約時や面談時等に子どもと保護者の意向を確認し、計画書に記載し、ニーズを踏まえた支援計画を作成しています。 | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | ○ | | 個別支援計画を提示しながら支援内容について説明させて頂いています。 | |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | 相談・連絡等があった際には、必要に応じ面談を行ったり、急ぎの場合は電話での対応など行い、助言や支援を実施しております。 | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | | 親子交流会・保護者会を12月に開催させて頂きました。 | 開催時期や内容、きょうだい同士の交流等、今後検討していきながら実施させて頂きたいと思います。 |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | 苦情受付窓口及び苦情解決責任者を設けております。事案があった際は速やかに対応、対処していきます。 | |

| | | | | | | |
|---------|----|--|---|--|---|---|
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | 活動概要や行事予定などは毎月、園だより等を配布しております。また、ホームページに事業所案内やお知らせ等も掲載し、連絡等についてはLINEを活用するなどの承諾も得て活用しています。 | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | 個人情報の取り扱いについては職員の入職時に説明、同意を得ています。また日頃から周知徹底を行い書類の保管は施錠し管理しています。 | |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | 子どもの特性に合わせ、言葉で伝えるのが難しい場合は、表情カード・ボード・イラストなどの視覚的ツールを使用したり、行動から読み取る、個々の意思表明の仕方を職員が理解するなど相互の伝達方法に配慮しています。 | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | ○ | | 地域の方を招待してのイベントは出来ておりませんが、高齢者施設に慰問に行くなどの交流は図っています。また、見学や実習生の受け入れなども随時、行い地域に向けた事業運営を図っています。 | |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | 事故・災害・感染症などのマニュアルについて保護者会にて説明、確認をして頂いています。研修や訓練等については、定期的に計画し実施しております。 | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | | BCPを策定し、定期的な内容の確認や変更、必要な研修・訓練等を実施しています。 | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | ○ | | 契約時に確認をさせて頂いています。途中から服薬が開始になったり、病院受診をされたなどあった際は、ご報告を頂いたり、確認をするなどして把握するように努めています。 | |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | ○ | | 現在は対象者がいないため実施しておりませんが、必要に応じて実施していきます。 | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | 安全計画を作成し、必要な研修や訓練などを実施しています。 | |
| | 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | ○ | | 安全計画に基づき、感染症や事故などについての注意喚起や安全確認等に取り組みながら支援を行っています。 | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | 事例があった際には職員間で共有、検討し再発防止に努め、未然に事故を防げるよう改善を図っています。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | 法人内での職員研修が実施されています。また、ミーティング等でも職員に定期的に周知するように努めています。 | |
| | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ | | 身体拘束適正化委員会を設置し、身体拘束の必要性などを検討する場を設けています。また、法人内で研修を行っています。 | 現在は対象者がいないため、今後必要になった際はしっかりと説明を行い了承を得たうえで計画書に記載したり、記録を残すよう対応していきます。 |